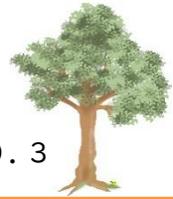




豊小だより

2019.10.3



スポーツの秋 真っ盛り！

今年も、暦の上ではとうに秋を迎えても暑さが続き、学校でも熱中症指数計を購入したり、ミストをまくための噴霧器を他校に借りたりと、熱中症対策に気を張る9月となりました。しかし、私たちの心配をよそに、子供たちは外遊びに時間制限を設けてもなお、休み時間には校庭へ飛び出し、元気に遊んでいました。そのような中、9月19日には福井市連合体育大会が、そして9月26日には校内体育大会が開かれました。どちらも秋晴れの下、実り多い充実した大会となりました。今後は暑さが収まり、スポーツには快適な気候になるでしょう。今回は、二つのスポーツ大会の様子をお知らせします。



【9月19日(木) 第68回福井市連合体育大会】

昨年度は、国民体育大会(福井しあわせ元気国体)、全国障害者スポーツ大会(福井しあわせ元気大会)が開催された関係で、大野市の奥越ふれあい公園陸上競技場にて6年生のみが参加しましたが、今年度は、県営陸上競技場9.98スタジアムにて、福井市内全ての小学校の5・6年生が参加しました。選手競技は、個人種目の100m走、走り幅跳び、走り高跳び、団体種目の混合リレー(100m×男女10名ずつ、計20名)、400mリレー(100m×男女別4名)の5種目、それ以外にも、選手競技に参加しない子供たちが、ソフトボール投げ、走り幅跳び、50m走のうち、一人1種目参加するチャレンジタイムがありました。開会式後には、5年生が集団演技「はぴねすダンス」を披露する時間もありました。

豊小の子供たちも、それまでの練習の成果を存分に発揮し、選手種目では練習時の記録を上回る結果を得ることができました。以下は、選手種目の競技結果(丸数字は順位。ただし、リレーと100m走はAブロック(木田・森田・社南・明新・中藤・和田・松本・豊)の順位)と参加した子供たちの感想です。

		100m 走	走り幅跳び	走り高跳び	400mリレー	混合リレー
5年	男	⑥14秒81	⑥353cm		④1分0秒40	⑧5分41秒88
	女	②14秒72	⑥311cm		④1分3秒28	
6年	男	④13秒78	①425cm	⑤120cm	②56秒15	④5分10秒63
	女	④14秒75	⑦334cm	④115cm	④1分0秒52	

*学校だよりはホームページや地区の回覧板で公開しています。不特定多数の閲覧が可能なため、個人情報保護の観点から選手名は掲載を控えていただきました。ご理解ください。

<子供たちの感想>

5年NY: 私は50m走に参加しました。学校で測ったときは9.4秒位だったけれど、連体では8.5秒になっていてうれしかったです。練習をやってきてよかったと思いました。

5年NM: 自分の学校の選手は速いから絶対勝てると思っていても、他校の選手もものすごく速くて素晴らしいタイムが出ていました。連体はすごい選手が集まって競技する場所なんだと思いました。

5年RY: 私はバトンパスの「はい」の声が小さかったけれど、本番の二日位前に友達に「『はい』の練習しよう」と言われて練習をしたら、前よりとても大きくなったので、本番では大きな声を出せて、練習よりバトンを上手に渡せました。練習に付き合ってくれた友達に感謝したいです。

6年KT: チャレンジタイムではボール投げをしました。初めて競技場に入ったので、とても緊張してドキドキしていました。そのときに応援の声が聞こえたので気持ちがホッとしました。応援の素晴らしさが分かりました。

6年NK: 選手発表のときは、心の中で選手になれるようにと思っていたけれど結果は補欠でした。少し悲しい気持ちもあったけれど、私にとっての本番は校内発表なので、それを頑張ろうと思って、選手発表後の練習もいつもどおり頑張りました。

6年YT: 豊小の連体選手は今まで一番輝いていました。きっとみんなは「この大会に出てよかった」と思っていると思います。上の座席で見ていて豊小のみんながバトンをうまくつなぐとすごくうれしくて、勝った気分になりました。



【9月26日(木) 校内体育大会】

週の始めに降った雨でぬかるんでいた校庭も、前日の準備時スポンジで水を拭き取ったおかげで、朝から秋晴れが広がる中、無事開催することができました。たくさんの方が応援に来てくださり、ありがとうございました。これまで5年連続で黄組が総合優勝していましたが、今年は6連覇を赤・青組が阻止。結果、赤組が総合優勝を果たしました。応援の部では、黄組が最優秀賞に輝きました。青組にはチームワーク賞、赤組にはアイデア賞が贈られました。

本校の校内体育大会の特徴の一つとして、縦割り種目の「8の字跳び」が挙げられます。「8の字跳び」は、赤・青・黄各18班計54班ある縦割り班ごとに大縄を回し、一人ずつ跳んで抜ける競技です。2分間に跳べた合計回数を数え、各色で回数を集計して勝敗を決めます。1年生は跳ばずに通り抜けるだけでも1回と数えることができます。それでも、上手に縄に入って跳んでいる1年生がたくさんいました。大会前に何度か練習の時間を設け、その様子を見ていたのですが、仲間が引っかかっても責めたりせず、にこやかに練習する姿を見て感心しました。しかし、本番ともなるとそうでもなかったようです。焦るあまり、早く縄に入るよう強く言うてしまうといったトラブルもあったようです。勝敗がかかっているのですから、そうなる気持ちは分かります。

でも、その行動を振り返ってどう考えるか、そこが大事だと思います。失敗しながら、自分の感情を押さえて相手の気持ちに寄り添う難しさと、寄り添えたことで感謝の言葉や笑顔、温かい雰囲気が得られた心地よさを実感しながら、よりよい方向へ成長していったほしいと願い指導に当たっています。そのようなトラブルに対して丁寧に話を聴き合い解決策を共に探ることで、自分が悲しかった同じ思いを別の誰かに味わわせないようにしようと行動する人に育っていくのではないかと考えます。すでに、回数が減っても、下学年の子が跳べるよう減速して縄を回してくれていた班もあったようで、うれしく思っています。今後も、地域や保護者の皆様と目指す方向を同じにして、子供たちの様子を見守り情報を共有していきたいと思っています。保護者の皆様には、日頃から連絡帳等で私たちが気付いていない出来事をご連絡いただくことで、子供たちへの指導・支援に生かしています。先日は、地域の方から「学校近くにスズメバチの巣があるから気を付けて」というご連絡をいただき、早速子供たちに指導することができました。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。以下、子供たちの感想を紹介します。

<子供たちの感想>

- 1年 RK：リレーに出ました。黄色を追い抜かせてうれしかったです。みんなが頑張っていました。そして、優勝ができてとってもうれしかったです。
- 2年 KS：体育大会で一番好きな競技は、「走って走って8の字ジャンプ」です。最初は跳べなかったけれど、みんなが教えてくれたからできるようになったので、うれしかったです。
- 3年 MI：来年私は応援リーダーになりたいです。青組は1位を取ることができず悔しかったけれど、来年は1位を取って、団長を喜ばせたいです。
- 4年 ST：私は応援や体育大会で友達がたくさんできたのでとてもうれしいです。色別対抗リレーの応援では、最後の声を全力で出して応援しました。私は応援練習と本番が一番楽しかったです。応援リーダーになれてとてもよかったです。
- 5年 KM：体育大会で頑張っていたのはSさんだと思います。応援でも歌でも練習でもいつも大きな声を出していたからです。本番ではがらがらの声でもすごく大きな声が出ていたのですごくいいと思いました。
- 6年 MN：午前の部では100点差ぐらいつけられていたけれど、みんなで力を合わせて後半頑張りました。ここまで頑張れたのはみんなの力でもあり、応援団の力でもあります。だから応援団に「今までみんなを優勝に導けるよう頑張ってくれてありがとう」と伝えたいです。

